

2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年2月8日

上場会社名 株式会社じげん 上場取引所 東
コード番号 3679 URL https://zigexn.co.jp/
代表者（役職名） 代表取締役 社長執行役員 CEO（氏名） 平尾 文
問合せ先責任者（役職名） 取締役 執行役員（氏名） 波多野 佐知子（TEL） 03(6432)0350
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	16,920	29.0	4,802	33.5	3,860	34.6	3,843	34.8	2,775	36.2	2,775	36.2	2,749	34.7
2023年3月期第3四半期	13,118	16.9	3,596	17.9	2,867	21.7	2,851	21.2	2,038	23.2	2,038	23.5	2,041	23.9
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益									
	円 銭				円 銭									
2024年3月期第3四半期	26.69				26.69									
2023年3月期第3四半期	19.30				19.30									

（注）EBITDA＝営業利益（損失）＋減価償却費及び償却費＋減損損失＋固定資産除却損及び評価損－負ののれん発生益

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	29,281	18,406	18,406	62.9
2023年3月期	30,393	16,073	16,073	52.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		EBITDA		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,300	24.5	6,500	21.9	5,300	26.8	5,300	26.2	3,650	24.6	35.10

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	111,700,000株	2023年3月期	111,700,000株
2024年3月期3Q	7,698,090株	2023年3月期	7,698,090株
2024年3月期3Q	104,001,910株	2023年3月期3Q	105,596,653株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業は、ライフサービスプラットフォーム事業とその他で構成されております。

ライフサービスプラットフォーム事業は主力事業である「Vertical HR」、「Living Tech」と、安定的なキャッシュ・フローを生み出す「Life Service」から構成されており、それぞれの状況は以下のとおりです。

a. Vertical HR

Vertical HRは、株式会社リジヨブ（美容、ヘルスケアの領域に特化した求人情報を提供する媒体『リジヨブ』を運営）、株式会社ミラクス（介護・保育分野における人材紹介・派遣事業『ミラクス介護』等を運営）、株式会社Struct（建設領域に特化した人材紹介事業『建設JOBS』を運営）、株式会社ビヨンドボーダーズが運営する不動産領域に特化した人材紹介事業『リアルエステートWORKS』、株式会社タイズ（メーカー領域に特化した人材紹介事業『タイズ』を運営）、株式会社オーサムエージェント（運送領域に特化した求人情報を提供する媒体『ドラピタ』を運営）から構成されております。

株式会社リジヨブに関して、クライアントサイドでは事業所の採用ニーズは高い状態が継続しており、ユーザーサイドにおいても求職者の動向は堅調に推移しております。

株式会社タイズに関して、クライアントの採用ニーズ及び求職者ニーズはともに堅調に推移しております。

その他事業に関して、全体として採用ニーズは堅調であり、建設やドライバー等の領域では「2024年問題」等の影響もあり、高い水準が継続しております。また求職者ニーズも同様に堅調に推移しております。

b. Living Tech

Living Techは、『賃貸スモッカ』や株式会社ビヨンドボーダーズが運営する越境不動産取引事業『SEKAI PROPERTY』等の不動産に関連するメディア、リフォーム会社比較サイト『リショップナビ』やプロパンガス会社比較サイト『エネピ』等のライフサポートに関連するメディアから構成されております。

『賃貸スモッカ』に関して、クライアントサイドにおけるインターネット広告出稿需要は堅調である一方で、ユーザーサイドにおいては、インフレに伴う支出抑制影響等もあり、引越し需要はやや減退しております。

『SEKAI PROPERTY』に関して、物件の仕入れ状況は、東南アジア諸国のマクロ環境に特段問題はなく堅調に推移しております。ユーザーサイドに関しては、海外不動産需要は増加傾向にあります。

『リショップナビ』や『エネピ』等のライフサポート領域に係るクライアントサイドにおいては、インターネット広告出稿需要は堅調に推移しております。ユーザーサイドにおいては資材価格の高騰や巣ごもり需要の反動等により、リフォーム需要は減退傾向にあります。ガスの切替需要は堅調に推移しております。

c. Life Service

Life Serviceは、主に個人ユーザー向けのフランチャイズ比較サイトである『フランチャイズ比較.net』、結婚相談所比較サイト『結婚相談所比較ネット』等の比較メディア事業や株式会社アップルワールド（海外ホテル予約媒体『アップルワールド』等を運営）、株式会社ティ・エス・ディ（旅行会社向けのホテル予約媒体『Rikisha Easy REZ!』等を運営）等から構成されております。

『フランチャイズ比較.net』に関して、フランチャイズ領域の広告出稿需要及び独立、開業を志向するユーザーの動きはともに堅調に推移しております。

株式会社アップルワールド及び株式会社ティ・エス・ディに関して、ユーザーサイドにおいては、国内旅行需要は堅調に推移しており、海外渡航需要も緩やかな回復傾向にあります。クライアントサイドでは、レジャー領域において円安の影響により緩やかな回復となっているものの、業務渡航領域では比較的堅調に回復しております。

その他事業においては、株式会社CORDA※を中心に、コンシューマ課金サービス、事業化を検討している新規事業を営んでおります。

（※）株式会社にじげんは2023年7月1日付けで株式会社CORDAに商号変更しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は16,920百万円（前年同期比29.0%増）、売上総利益は14,020百万円（前年同期比28.8%増）、EBITDA※は4,802百万円（前年同期比33.5%増）、営業利益は3,860百万円（前年同期比34.6%増）、税引前四半期利益は3,843百万円（前年同期比34.8%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,775

百万円（前年同期比36.2%増）となりました。

(※) EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費＋減損損失＋固定資産除却損及び評価損－負ののれん発生益

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は29,281百万円（前連結会計年度末比1,112百万円減）となりました。これは主に、現金及び現金同等物が1,019百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は10,875百万円（前連結会計年度末比3,446百万円減）となりました。これは主に、その他の金融負債が1,847百万円、借入金が1,496百万円減少したこと等によるものであります。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は18,406百万円（前連結会計年度末比2,334百万円増）となりました。これは主に、利益剰余金が2,359百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度末より1,019百万円減少し、8,934百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、1,992百万円となりました。これは主に、税引前四半期利益の計上3,843百万円、預り金の減少額1,874百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、699百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出51百万円、無形資産の取得による支出580百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、2,285百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入900百万円、長期借入金の返済による支出2,396百万円、配当金の支払額416百万円、リース負債の返済による支出373百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に発表した「2023年3月期 決算短信」に記載の数値から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	9,953	8,934
営業債権及びその他の債権	3,378	3,210
その他の金融資産	44	26
その他の流動資産	933	1,206
流動資産合計	14,308	13,376
非流動資産		
有形固定資産	142	154
使用権資産	1,408	1,142
のれん	9,911	9,955
無形資産	2,419	2,466
その他の金融資産	897	961
繰延税金資産	1,307	1,217
その他の非流動資産	3	10
非流動資産合計	16,086	15,905
資産合計	30,393	29,281

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	3,051	2,071
営業債務及びその他の債務	1,872	2,345
その他の金融負債	3,099	1,252
未払法人所得税等	817	383
引当金	126	110
リース負債	464	472
その他の流動負債	1,608	1,763
流動負債合計	11,037	8,396
非流動負債		
借入金	2,178	1,663
引当金	184	165
リース負債	900	631
繰延税金負債	0	0
その他の非流動負債	20	21
非流動負債合計	3,283	2,479
負債合計	14,320	10,875
資本		
資本金	125	125
資本剰余金	4,969	4,969
利益剰余金	13,776	16,135
自己株式	△2,801	△2,801
その他の資本の構成要素	4	△22
親会社の所有者に帰属する 持分合計	16,073	18,406
資本合計	16,073	18,406
負債及び資本合計	30,393	29,281

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	13,118	16,920
売上原価	△2,230	△2,900
売上総利益	10,888	14,020
販売費及び一般管理費	△8,038	△10,175
その他の収益	31	38
その他の費用	△14	△24
営業利益	2,867	3,860
金融収益	1	1
金融費用	△16	△14
持分法による投資損益(△は損失)	△0	△4
税引前四半期利益	2,851	3,843
法人所得税費用	△813	△1,068
四半期利益	2,038	2,775
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,038	2,775
非支配持分	—	—
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	19.30	26.69
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	19.30	26.69

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	4,695	5,717
売上原価	△842	△972
売上総利益	3,853	4,744
販売費及び一般管理費	△2,895	△3,403
その他の収益	11	9
その他の費用	△8	△4
営業利益	961	1,347
金融収益	0	△24
金融費用	△13	△7
持分法による投資損益(△は損失)	△0	△0
税引前四半期利益	948	1,316
法人所得税費用	△280	△334
四半期利益	667	981
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	667	981
非支配持分	—	—
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	6.42	9.44
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6.42	9.44

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	2,038	2,775
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	△0	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△0	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	3	△26
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	3	△26
その他の包括利益合計	3	△26
四半期包括利益	2,041	2,749
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,041	2,749
非支配持分	—	—

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	667	981
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額	△0	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△0	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△9	△25
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△9	△25
その他の包括利益合計	△10	△25
四半期包括利益	658	956
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	658	956
非支配持分	—	—

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
2022年4月1日残高	2,552	2,542	11,224	△1,399	10	14,929	14,929
四半期利益	—	—	2,038	—	—	2,038	2,038
その他の包括利益	—	—	—	—	3	3	3
四半期包括利益合計	—	—	2,038	—	3	2,041	2,041
新株予約権の発行	—	—	—	—	△0	△0	△0
配当金	—	—	△378	—	—	△378	△378
自己株式の取得	—	—	—	△1,402	—	△1,402	△1,402
減資	△2,426	2,426	—	—	—	—	—
その他	—	0	—	—	△1	△1	△1
所有者との取引額合計	△2,426	2,427	△378	△1,402	△1	△1,781	△1,781
2022年12月31日残高	125	4,969	12,884	△2,801	12	15,189	15,189

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	
2023年4月1日残高	125	4,969	13,776	△2,801	4	16,073	16,073
四半期利益	—	—	2,775	—	—	2,775	2,775
その他の包括利益	—	—	—	—	△26	△26	△26
四半期包括利益合計	—	—	2,775	—	△26	2,749	2,749
新株予約権の発行	—	—	—	—	0	0	0
配当金	—	—	△416	—	—	△416	△416
その他	—	△0	—	—	0	0	0
所有者との取引額合計	—	△0	△416	—	0	△416	△416
2023年12月31日残高	125	4,969	16,135	△2,801	△22	18,406	18,406

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,851	3,843
減価償却費及び償却費	726	942
金融収益及び金融費用(△は益)	15	14
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△7	187
前渡金の増減額(△は増加)	△353	221
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	234	472
前受金の増減額(△は減少)	134	33
預り金の増減額(△は減少)	78	△1,874
預り保証金の増減額(△は減少)	24	29
未払消費税等の増減額(△は減少)	△105	9
その他	△131	△35
小計	3,466	3,841
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△6	△11
法人所得税等の支払額	△891	△1,839
法人所得税等の還付額	106	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,676	1,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△34	△51
無形資産の取得による支出	△709	△580
敷金・保証金の回収による収入	27	31
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△54	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,943	—
事業譲受による支出	—	△20
その他	32	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,680	△699
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	500	—
長期借入れによる収入	1,700	900
長期借入金の返済による支出	△873	△2,396
リース負債の返済による支出	△315	△373
配当金の支払額	△378	△416
自己株式の取得による支出	△1,403	—
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771	△2,285
現金及び現金同等物の換算差額	1	△26
現金及び現金同等物の増減額	△773	△1,019
現金及び現金同等物の期首残高	8,588	9,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,815	8,934

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。